

2021年
274号
3月17日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
(越労連内)
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

た。

参加者の大野さんは「虹ダンゴ支店こです」「越谷小学校はあそこです」「同級生の梶田はノーベル賞受賞者です」と説明していました。

その大野宅前を通り、元荒川陸橋を電車を見ながら渡りました。

「こんな橋があったの？」と多数が初渡りでした。

桜歩道とあぜ道をゆっくり歩きました。新芽や草花、こがもが数十羽水面を泳ぐ姿を楽しみながら休憩しました。

水分と甘味を味わい「アメ」や菓子を持参した方からいただきました。

梅の木や古民家を眺めながら、元荒川橋の小さな公園で2回目の休憩。

春なのに暑い、出発時より1枚薄着になりました。

途中北越谷から追いかけて川原さんが合流し22名に。11時20分梅林公園に到着。

早めの昼食に。

梅の木の下に座る組と、ベンチに腰かけ組に分かれて交流会になりました。



3月1日（月）越谷駅に21名が3密を気にせず集まりました（非組合員3名、初参加者9名を含む）署名担当は参加者や市民に年金署名を訴えていました。

第52回 シティウォーク
暑い春 コロナ忘れ
ウォーキング



30分より越谷地域
越谷駅、せんげん
おこなわれました
名程度、そのうち
5名で計11名が参
ブカードを掲げ、
全労連・国民春
闘共闘作成のチ
ラシ、ティッシ
パーを配布
し、「今年10月
までには必ず衆
議院選挙があり
ます、国民に背
をむける菅政権
から野党が共闘
する政権に交代
させましよう」
と呼びかけまし
た。

(五十嵐、森、
吉田(正))

2・24 地域宣伝行動
南越谷、越谷、せんげん台駅の3駅で

沢山の手料理やビール、酒を動き回って配る男性組、会話や梅を楽しみ、温かい昼下がりでした。12時病院帰りの妻も合流し、23名になりました。

「梅林や密を意識しハイパチリ」

帰路はウラ通りを案内。「こんな道しかない、初めて」の声に案内人の私はマゾクでした。北越谷駅喫茶店で「ご苦労さん会」、アイスコーヒーが美味しい参加者の声は「天気最高」「歩く速さもちょうど良かった」「コースも梅も良かった」「参加者の女性13名、男性10名の笑顔、会話が楽しかった」「男性組が良かった」「次回も参加します」と参加者全員の声。

非組合員3名の方も加入していただければ最高です（申込書渡す）。

（吉田 健治）

点晴

新型コロナウイルス 10ヶ月経って

私がこの点晴を前回書いたのは昨年
5月でした。この時、「新型コロナウイ
ルスの感染者は世界中で470万人を超
え、日本では緊急事態宣言が延長され、
世界をみると都市のロックダウンがまだ
続き、経済活動も落ち込んでいます」と
書きました。

10ヶ月経って、世界中の感染者は何と1億1千万人を超え、日本では二回目の緊急事態宣言が発出され、現在また2週間の延長が発表されました。ヨーロッパでは都市のロックダウンはまだ行われていまずし、世界中をみれば経済活動は、一部の国を除き落ち込んだままです。

年金者組合の諸活動は、公的会場が確保できないため、ほとんどが中止になっています。「楽しみ7分、活動3分」の掛け声も組合員が集まらない状況では、今一掛け声不足です。

医療従事者の方々本当にご苦勞様です。「我々高齢者に今できる事は、3密に協力してこれ以上医療従事者への負担をかけないことです」と書きましたが、この数カ月医療崩壊の危機は現実のものになっています。

困っているのはワクチンがない事ですと書きましたが、昨年ワクチンが開発され、日本でも医療従事者への先行接種が始まりました。世界中で今ワクチンの争奪戦が行われています。我々高齢者には4月半ばからの接種が予定されています。オリンピックがどうなるかは現在の所まだわかりませんが、秋にはどうなったか結果がでているでしょう。同様に、年金者組合の大部分を占める高齢者への接種が秋に終わるのほぼ確実でしょう。秋から冬にかけて、いろいろな活動を復活できるようにしましょう。

皆さん、先が見えました。もう半年、3密に注意し、医療従事者への負担を減らし、焦って諸活動を前倒しに再開する事をせず、楽しみに待機しましょう。

(五十嵐)

**＜募金は＞
年金者組合役員まで渡して下さい**

年金裁判を支える「ワンコイン運動の募金」